汗孔腫, 一部が悪性化してエクリン汗孔癌として観察されることが多い.

4. 微小囊胞性付属器癌

microcystic adnexal carcinoma; MAC

同義語: syringoid eccrine carcinoma, sclerosing sweat duct carcinoma

中年以降の口囲に多くみられる直径 1~3cmの円板状の硬い皮内結節. 汗管腫(21章 p.412)に類似した病理所見をとり, 異型性は少ないが皮下など深部への浸潤傾向が強い. 遠隔転移 は少ない. 広範囲にわたる外科的切除を行った後, 病理組織学 的に取り残しがないか確認する.

5. 皮膚粘液癌 mucinous carcinoma of the skin

顔面および被髪頭部に好発する2~3cm大の結節(図22.22). 腫瘍細胞塊は豊富なムチンで取り囲まれている(図22.23). エクリン汗腺由来とアポクリン汗腺由来の2説がある. 腫瘍細胞の核はやや異型となる. 粘液産生性内臓悪性腫瘍の皮膚転移との鑑別が重要である. 再発しやすいため, 切除後は長期のフォローが望ましい.



図 22.22 皮膚粘液癌 (mucinous carcinoma of the skin)

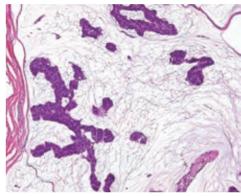


図 22.23 皮膚粘液癌の病理組織像

E. 神経系腫瘍 nervous system tumors

1. Merkel 細胞癌 Merkel cell carcinoma

Essence

- 表皮に存在する Merkel 細胞(触覚受容細胞と考えられている)由来の皮膚癌.
- 高齢者の頭頸部、四肢に紅色のドーム状腫瘤を形成し、悪性 度が高い。
- 治療は広範囲切除、放射線療法、化学療法、

症状

高齢女性の頭頸部に好発し、直径 $1 \sim 3$ cm、淡紅色~紫紅色の硬いドーム状結節を認める(図 22.24)。自覚症状は通常ない。



図 22.24 Merkel 細胞癌 (Merkel cell carcinoma)

ZZ